

栃木県の歯科保健事業

I とちぎ健康21プラン 歯の健康

目 標

各ライフステージに応じた適切な歯周疾患・むし歯予防を実践し、生涯にわたり自分の歯を20本以上保てるよう努めます。

1 8020運動について正しく理解します。

- 自分の歯で食べることが生涯にわたる生活の質（QOL）を高めることを理解し、80歳で自分の歯20本を目標に、むし歯や歯周疾患にならないよう歯の健康を保ちます。

2 むし歯を予防します。

- 幼年期から歯磨きの習慣を身につけ、保護者により仕上げ磨きや点検を行います。
- 専門家の指導を受けてデンタルフロスや歯間ブラシなどの歯間部清掃用器具を用いて、自分に合った歯口清掃を行います。
- 甘味食品・飲物などの間食は時間を決めて与えるなど、間食の内容等を工夫し、栄養のバランスのとれた食生活を心がけ実践します。
- 幼年期から積極的にフッ化物の利用（フッ化物塗布・フッ化物洗口・フッ化物配合歯磨き剤の使用）に努めます。

3 歯周疾患の発症・進行を予防します。

- 専門家の指導を受けてデンタルフロスや歯間ブラシなどの歯間部清掃用器具を用いて、自分に合った歯口清掃を行います。
- かかりつけ歯科医で定期的に歯と口の健康管理（専門的口腔ケア）を受けるよう心がけます。
- 喫煙が歯周疾患の要因であることを知り、禁煙に努めます。

県の取り組みと5か年の事業展開

取組の方向

5か年の事業展開

第1ステップ【よく知るために】

◆「8020運動」の普及啓発

「8020運動」を通して歯の健康に関する普及啓発を進めます。

- ・歯の衛生週間やコンクール事業などを通して「8020運動」の普及啓発を推進します。
- ・学校教育を通して児童生徒への歯科保健に関する普及啓発を推進します。

第2ステップ【実践するために】

◆歯科疾患予防の推進

歯科保健指導の充実などむし歯や歯周疾患の予防を推進します。

- ・歯と歯肉の健康を増進するため、口腔ケアの必要性について普及啓発を行い、定期的な健診受診を勧奨します。
- ・幼児の歯科健康診査や歯のフッ化物利用（フッ化物塗布・フッ化物洗口・フッ化物配合歯磨き剤の使用）などを通して、幼児と保護者に対するむし歯予防などの歯科保健対策の充実を図ります。
- ・歯周疾患検診を促進するとともに、健康教育や健康相談を通じた歯周疾患予防を促進します。
- ・学校の歯科検診などを通して、自分でむし歯や歯周疾患の予防行動が取れるように支援します。
- ・県民の歯の健康づくりを支援するため、とちぎ歯の健康センター事業を推進します。

第3ステップ【継続するために（環境づくり）】

◆歯科保健体制の充実

とちぎ歯の健康センターの充実や受診機会の充実など歯科保健体制の充実を図ります。

- ・歯科保健対策の拠点であるとちぎ歯の健康センターの事業の充実と活用促進に努めます。
- ・障害者や高齢者の歯科保健の充実を図るため、歯科診療の受診機会の確保に努めます。
- ・研修事業を通して、地域保健担当者・歯科保健医療従事者・教育関係者などの資質向上に努めます。
- ・高齢者の口腔機能向上の支援に努めます。

とちぎ健康21プラン ライフステージに応じた目標

歯の健康

幼年期

(誕生～概ね5歳)

- 歯磨きの習慣を身につけ、保護者による仕上げ磨きや点検を行います。
- むし歯対策に効果的なフッ化物塗布を受けます。
- むし歯の原因になりやすい甘味食品や飲料などの甘いおやつは、時間や回数を決めて与えます。
- よくかむ食習慣を身につけます。

少年期

(概ね5歳～15歳)

- 甘味食品や飲料などの減らし、食後の歯磨きの習慣を身につけます。
- むし歯予防に効果的なフッ化物の利用（フッ化物塗布・フッ化物洗口・フッ化物配合歯磨き剤の使用）に努めます。
- かみごたえのある食べ物を食べるよう心がけます。

青年期

(概ね15歳～25歳)

- 自分に合った歯ブラシやデンタルフロス・歯間ブラシを選択し、すみずみまで歯垢を除去します。
- かかりつけ歯科医で定期的に歯と口の健康管理（専門的口腔ケア）を受けるよう心がけます。
- 子供の歯は妊娠中に作られることを理解します。
- かみごたえのある食べ物を食べるよう心がけます。

壮年前期

(概ね25歳～45歳)

- 自分に合った歯ブラシやデンタルフロス・歯間ブラシを選択し、すみずみまで歯垢を除去します。
- かかりつけ歯科医で定期的に歯と口の健康管理（専門的口腔ケア）を受けるよう心がけます。
- 子供の歯は妊娠中に作られることを理解します。
- かみごたえのある食べ物を食べるよう心がけます。

壮年後期

(概ね45歳～65歳)

- 自分に合った歯ブラシやデンタルフロス・歯間ブラシを選択し、すみずみまで歯垢を除去します。
- かかりつけ歯科医で定期的に歯と口の健康管理（専門的口腔ケア）を受けるよう心がけます。
- 歯と口の働きを理解し、よくかむことを意識します。

高年期

(概ね65歳～)

- 自分に合った歯ブラシやデンタルフロス・歯間ブラシを選択し、すみずみまで歯垢を除去します。
- かかりつけ歯科医で定期的に歯と口の健康管理（専門的口腔ケア）を受けるよう心がけます。
- 歯と口の働きを理解し、よくかむことを意識します。
- 義歯は外して清掃し、取り外した口の中もきれいにします。
- いつまでも自分の歯で食べることができるよう、口腔機能の向上に努めます。

とちぎ健康21プラン 目標値

歯の健康

◆むし歯のない幼児の増加

・3歳児におけるむし歯のない者の割合の増加 80%以上

◆一人平均むし歯数の減少（学齢期）

・12歳児における1人平均むし歯数の減少 1歯以下

◆進行した歯周炎の減少（成人）

・40歳における進行した歯周炎に罹患している者の割合の減少 3割以上の減少

◆80歳で20歯以上、60歳で24歯以上の自分の歯を有する人の増加

・80歳における20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 20%以上
60歳における24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 50%以上

Ⅱ 栃木県の歯科保健対策事業の概要(平成22年度)

区分	事業名	実施主体
母子 歯科保健対策	よい歯のコンクール(親と子・3歳児) 永久歯等対策事業 フッ化物洗口実施支援事業 妊産婦歯科健診、集団指導 乳児健診等での指導 1歳6か月児健診 2歳児歯科健診、歯科保健指導 3歳児健診 乳幼児対象のフッ化物応用事業	県、市町、歯科医師会 県、歯科医師会 県、歯科医師会 市町 市町 市町 市町 市町 市町
学校 歯科保健対策	よい歯の優良学校コンクール よい歯の図画ポスター・作文・標語コンクール フッ化物洗口実施支援事業 学校歯科健診等 むし歯予防教室 児童フッ化物応用事業	県、県教育委員会、歯科医師会 県、県教育委員会、歯科医師会 県、歯科医師会 市町教育委員会、歯科医師会 市町 市町
成人 歯科保健対策	地域で歯つらつ推進事業[8020運動推進事業] 健康増進法の歯周疾患検診(40歳・50歳・60歳・70歳) 健康増進法の歯周疾患健康相談、健康教育	県、歯科医師会 市町 市町
高齢者 歯科保健対策	地域で歯つらつ推進事業[8020運動推進事業] 福祉施設巡回歯科診療事業	県、歯科医師会 県、歯科医師会
障害児者 歯科保健対策	地域で歯つらつ推進事業[8020運動推進事業] 心身障害児者歯科診療事業 福祉施設巡回歯科診療事業 障害者歯科医療推進事業	県、歯科医師会 県、歯科医師会 県、歯科医師会 県、歯科医師会
体制整備	歯科保健対策連絡調整会議 栃木県歯科保健推進協議会 8020運動推進協議会 とちぎ歯の健康センター運営等協議会	県、市町、歯科医師会、歯科衛生士会 県 県 県
普及啓発	歯の衛生週間事業 栃木県歯科保健賞 とちぎ歯の健康センター事業	県、市町、歯科医師会 県、歯科医師会 県、歯科医師会
研修	歯科保健指導者・医療従事者研修事業 歯科保健指導者講習会 成人保健研修 歯科保健関連研修	県、歯科医師会 県教育委員会 県、健康福祉協会

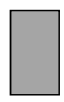
歯科保健対策事業(平成22年度)

	普及啓発	予防	障害児者対策	人材育成
乳幼児	<p>よい歯のコンクール (親と子・三歳児)</p> <p>永久歯等対策事業 (保育所・幼稚園対象)</p>	<p>母子保健事業 1歳6か月児・2歳・3歳児健診 むし歯予防教室 フッ化物応用事業 など</p> <p>幼児および児童等のフッ化物応用事業 (フッ化物塗布・フッ化物洗口)</p>	<p>永久歯等対策事業 (障害児通園施設・特別支援学校対象)</p>	
小学校 中学校 高校	<p>よい歯の学校コンクール (優良学校・作文・図画ポスター・標語)</p>	<p>学校保健事業 歯科健診</p>	<p>福祉(障害児者・高齢者) 施設巡回歯科診療事業 (健診・事後指導の実施)</p>	
成人		<p>健康増進事業 歯周疾患健診 歯周疾患健康相談・健康教育</p>		
高齢者		<p>介護予防事業(口腔機能向上)</p>		<p>地域で歯つらつ推進事業 8020運動推進事業</p>
			<p>障害者歯科診療システム推進事業 (障害者歯科相談医登録制度) (2次・3次診療期間運営補助)</p> <p>心身障害児者歯科診療事業</p>	
	<p>とちぎ歯の健康センター事業(相談指導・機関誌発行等)</p>			

委託事業



市町事業



Ⅲ 栃木県の歯科保健対策

1 とちぎ歯の健康センター事業

「とちぎ歯の健康センター」を県の歯科保健対策の拠点として歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発、歯科保健指導者を対象とした研修会等の事業を実施した。

* 健康相談・教育、研修会、永久歯等対策事業等の実施、心身障害児者歯科診療事業、福祉施設巡回歯科診療事業等の詳細については、P12～の<とちぎ歯の健康センター事業>参照。

2 歯科保健普及啓発事業

① 親と子のよい歯のコンクール・3歳児よい歯のコンクール

親と子の口腔衛生の向上及び普及啓発を図るため、3歳児健診を受診した幼児およびその親を対象にコンクールを実施した。

コンクール名	審査				審査結果		
	第1次審査 (市町)	第2次審査 (広域健康福祉センター 宇都宮市保健所)	第3次審査 (栃木県)	中央審査 (厚生労働省)	最優秀	優秀	優良
親と子(組)	48	28	9	1	1	2	6
3歳児(人)	337	73	12		1	3	8

② 歯の衛生週間

歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発のため、6月4日から10日の期間を中心に広報機関等による普及啓発やイベント等の事業を実施した。

歯の衛生週間中の広報、事業	実施市町
テレビ、ラジオ番組	宇都宮市
新聞・広報誌等	足利市、市貝町、宇都宮市、上三川町、塩谷町、下野市、栃木市 那須烏山市、西方町、野木町、芳賀町、益子町、茂木町、矢板市
ポスターの募集・展示	宇都宮市、鹿沼市、小山市、栃木市、那須塩原市、那須町、日光市 茂木町
標語の募集・展示	宇都宮市、小山市、那須町、日光市
事業(イベント等)の実施	県内全27市町

③ よい歯の優良学校等コンクール

児童生徒の歯科保健の向上発展を図るため、栃木県教育委員会・栃木県歯科医師会との三者共催でコンクールを行った。

区 分		参加校数 (校)	栃木県 知事賞	栃木県議 会議長賞	栃木県 教育長賞	栃木県医師 会長賞	栃木県歯科 医師会長賞	入選
よい歯の 優良学校 コンクール	小学校の部	243	1	2	3	3	9	50
	中学校の部	76	1	2	3	3	9	20
合 計		319	2	4	6	6	18	70

区 分		特選	入選
図画・ポスターコンクール	小学校の部	2	24
	中学校の部	1	9
作文コンクール	小学校の部	2	15
	中学校の部	1	7
標語コンクール	小学校の部	2	20
	中学校の部	1	9
合 計		9	84

3 障害者歯科医療システム2次・3次診療機関運営事業

障害者の口腔衛生管理の充実のために、障害者歯科医療システム2次・3次診療機関(重度障害者対象)の運営経費に対して補助を実施した。

	2次診療機関			3次診療機関	
	大田原 赤十字病院	芳賀 赤十字病院	足利 赤十字病院	自治医大	獨協医大
診 療 日 数(日)	12	49	51	231	49
対象患者実人数(人)	7	31	66	742	36
対象患者延人数(人)	12	43	180	1,010	53

2次診療機関・・・やや重度の障害者を対象とする

3次診療機関・・・2次診療機関で対応できない重度者を対象とする

4 8020運動推進事業

平成12年度から国の歯科保健医療対策事業に「8020運動推進特別事業」が新設されたことを受けて、栃木県8020運動推進協議会を設置し、本県の歯科保健の現状を踏まえて、各種事業を展開した。

年度	事業名	事業内容
平成12年	栃木県8020運動推進協議会	8020運動の効果的な推進方策の協議及び情報交換のための協議会設置
	啓発用リーフレットの作成事業	ライフステージに応じた啓発リーフレット、「お母さんと乳幼児の方へ」「児童・生徒と保護者の方へ」「成人・高齢者の方へ」の3種類を作成
平成13年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	「栃木県の歯科保健」ホームページ開設	歯科保健に関する最新情報等を常に県民に提供できる環境をつくるためホームページを開設
	栃木県歯科疾患実態調査	栃木県の成人の歯科保健の実態を把握するため、歯科疾患実態調査を実施
平成14年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	歯周疾患検診推進事業	検診医療機関の歯科医師に対し、国の歯周疾患検診マニュアルに沿った検診方法の普及や事後措置の統一を図るため、研修会を実施
	啓発用リーフレットの作成事業	障害児者編：介護者向けに障害児者用のリーフレットを作成 歯周疾患検診編：歯周疾患検診を勧奨するためのリーフレットを作成
平成15年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	高齢者に対する歯つらつモデル事業	介護保険通所事業（デイサービス事業）を利用する高齢者と地域の元気な高齢者（生きがい活動通所支援事業実施施設（はつらつセンター）利用者）を対象に、口腔検診及び聞き取り調査を実施
	フッ化物応用事業	県民にフッ化物応用に関する正しい知識を普及するためのリーフレットの作成・配布 地域でのフッ化物応用事業を展開する歯科医師に対し、知識普及のため研修会を実施
平成16年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	歯つらつ実践者応援事業	地域の元気な高齢者を対象に生活状況とその状況に応じた口腔実態の把握のため、聞き取り調査及び歯科検診・指導を実施 検診の結果、8020・6024達成者には認定証を発行し、認定者ポスターを作成
	歯周疾患予防セルフケア推進事業	歯周疾患の発症・進行予防のため、老健法に基づく歯周疾患検診を実施していない10市町村に対し、歯周疾患検診や保健指導のモデル事業を実施
	とちぎよい歯つよい歯支援事業	保育・教育施設において積極的なむし歯予防行動がとれるよう、むし歯予防マニュアルを作成し、モデル事業として、2幼稚園・6保育所・3小学校において、フッ化物洗口事業を実施
平成17年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	高齢者歯つらつ推進事業	老人福祉施設職員に対し、施設において適切な歯科保健行動がとれるように研修を実施 地域一般高齢者を対象に口腔機能向上について健康教育を17市町51会場にて実施
	とちぎよい歯つよい歯推進事業	集団における効果的なフッ化物応用についてのハンドブック作成 フッ化物応用啓発ポスターの作成 市町村担当、養護教諭、保育士等を対象にハンドブックを用いた研修会実施

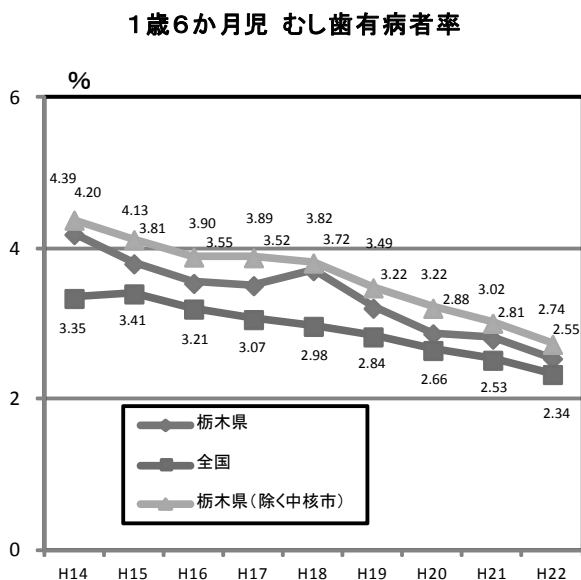
平成18年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	口腔保健ボランティアリーダー研修事業	県内の歯科診療所受診者に対し、口腔状況・歯科保健の意識等に関するアンケートを実施 地域での8020運動推進のため、ボランティア団体(食生活改善推進員)を対象に9地区で研修会を実施
	とちぎよい歯つよい歯推進事業	フッ素洗口推進地区検討の参考のため、県内全保育所・幼稚園を対象に5歳児のむし歯の状況調査を実施 フッ素洗口実施を検討している施設等に対して、説明会への講師派遣・資料提供・サンプル送付等の支援を実施
	高齢者歯つらつ推進事業	在宅要介護者の口腔状況の改善を図るため、介護者(ケアマネジャー・ヘルパー・看護師等)を対象に研修会を実施
平成19年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	地域で歯つらつ推進事業	歯科保健サービスを受けることが困難な状況にある、在宅の高齢者や障害者の口腔衛生の向上を図るため、訪問歯科診療の実施が可能な歯科医師(歯科医院)の現状を調査し、在宅・障害児者歯科診療協力歯科診療所名簿を作成・配布 高齢者の口腔衛生の向上を図るため、一般高齢者・介護従事者向けの口腔ケアに関するリーフレットを作成・配布
平成20年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	地域で歯つらつ推進事業	在宅要介護者の全身状態、疾病について及び在宅介護の場で知っておくべき知識について、歯科医師を対象とした研修会を実施 かかりつけ歯科医をもつことを推進するため、県民を対象とした公開講座を実施(県歯科医師会創立100周年記念事業) 県歯科衛生士会による訪問歯科保健指導に関する事例の収集及びそれに基づく勉強会を実施 *「訪問歯科診療・歯科保健指導に関する事例集及び事例検討会報告書」作成 訪問歯科保健指導のための歯科衛生士養成研修会を県内3地区で実施
平成21年	とちぎよい歯つよい歯フォロー事業	県内におけるフッ化物洗口事業について、より一層の促進と定着化を図ることを目的とし、その効果を検証するために中学校での調査を実施 評価方法及び結果に関する報告書(「栃木県内におけるフッ化物洗口事業の評価方法及び結果に関する報告書」)を作成 栃木県のフッ化物洗口事業実施に関する効果検証及びその方法についての学術研修会を実施 フッ化物洗口マニュアルの改定版(「集団における効果的なフッ化物応用について」)を作成
	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
平成22年	地域で歯つらつ推進事業	全身の健康の向上の観点から、在宅高齢者や障害者等の要介護者の口腔衛生の向上を図ることを目的とし、検討会による介護現場における口腔ケア推進のためのマニュアルの作成及びそれに基づく歯科衛生士・介護職・看護職等を対象とした研修会を開催
	地域で歯つらつ推進事業	全身の健康の向上の観点から、在宅高齢者や障害者等の要介護者の口腔衛生の向上を図ることを目的とし、平成21年度に作成した「栃木県口腔ケア推進マニュアル」に基づく介護職・看護職等を対象とした研修会を開催

5 歯科保健事業

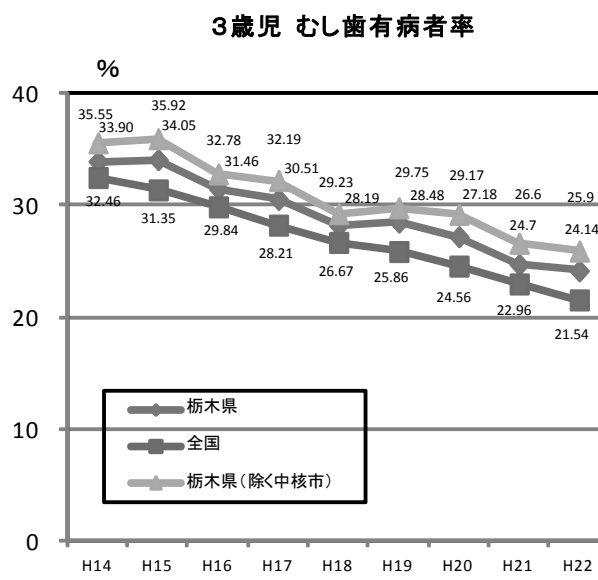
(1) 母子保健事業

母子保健法に基づき、各市町で実施した。

① 1歳6か月児健診



② 3歳児健診



(厚生労働省「母子保健課所管国庫補助事業等に係る実施状況調べ」から作成)

(2) 健康増進事業

健康増進法(平成19年度までは老人保健法)に基づき、各市町で実施した。

健康増進事業実施市町村数

(* 平成19年度までは、老人保健事業として実施)

(健康増進課調べ)

年度	歯周疾患検診	集団健康教育 歯周疾患	重点健康相談 歯周疾患
平成12年度	4	19	16
平成13年度	8	22	15
平成14年度	10	19	14
平成15年度	17	19	18
平成17年度	22/43	17	17
平成17年度	24/33	19	14
平成18年度	25/31	14	12
平成19年度	26/31	15	14
平成20年度	26/30	12	11
平成21年度	23/27	13	10
平成22年度	22/27	16	10

* 詳細については、P49～〈健康増進事業実施状況〉参照